

読 響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

雪解けの季節に花たちは、
新たな夢をみるでしょう。

幻想交響曲 ベルリオーズ パガニーニの主題による狂詩曲 ラフマニノフ

ケルン・ギェルツェニヒ管の副指揮者など
欧州を中心に活躍の幅を広げる新星

指揮=ジュヤ・シン

Conductor= JUUYA SHIN

※当初の発表から出演者が変更になりました。

数々のコンクールに入賞し、
鮮やかな技術で魅了する気鋭ピアニスト

ピアノ=田所光之マルセル

Piano= MARCEL TADOKORO

グリンカ: 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

GLINKA: "Ruslan and Lyudmila" Overture

ラフマニノフ: パガニーニの主題による狂詩曲 作品43

RACHMANINOFF: Rhapsody on a Theme of Paganini, op. 43

ベルリオーズ: 幻想交響曲 作品14

BERLIOZ: Symphonie fantastique, op. 14

読売日本交響楽団 第699回名曲シリーズ
Popular Series No. 699

2027年 1月28日(木) 19時開演

サントリーホール

Thursday, 28 January 2027, 19:00 Suntory Hall

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

読売日本交響楽団 第156回横浜マチネーシリーズ
Yokohama Matinée Series No. 156

2027年 1月30日(土) 14時開演

横浜みなとみらいホール

Saturday, 30 January 2027, 14:00 Yokohama Minato Mirai Hall

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))

独立行政法人日本芸術文化振興会

協力: 横浜みなとみらいホール(1/30)

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター 0570-00-4390(10~18時・年中無休)

■ 学生の方は残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■ 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■ 未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

©SophiaHegewald

<https://yomikyo.or.jp/>

若きマエストロが誘う幻のひと時 フレッシュなタクトで描く“幻想交響曲”

©Reinhard Winkler

今、新世代の指揮者たちが続々と登場し、世界のオーケストラを席卷しています。年齢や性別、出身地にかかわらず、才能ある指揮者には次々と活躍の場が与えられる時代がやってきました。どのオーケストラも、いち早く将来性豊かな若手と共演しようと、世界中にアンテナを張り巡らせています。それだけ、楽団に新風を吹き込んでくれる俊英が待ち望まれているということなのでしょう。

今回、読響と初共演するジュヤ・シンは、そんな期待の若手指揮者のひとり。韓国出身で、現在はドイツに拠点を置き、ケルン・ギュルツェニヒ管の副指揮者を務めています。2025年にはエリム・チャンの代役として指揮台に立ち、好評を博しました。すでにライプツィヒ放送 (MDR) 響やミュンヘン放送管とも共演しています。

プログラムは格林カ、ラフマニノフ、ベルリオーズからなる華やかな名曲集。オーケストラを聴く醍醐味を堪能できる作品が揃いました。

格林カの歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲は、幕開けにふさわしい爽快な一曲。ラフマニノフの「パガニーニの主題による狂詩曲」では、気鋭のソリスト、田所光之マルセルの華麗な技巧を披露します。第18変奏の甘美な旋律は、フィギュアスケートなどを通して、広く知られています。ベルリオーズの「幻想交響曲」は作曲者の失恋体験がきっかけとなった独創性豊かな傑作。恋に絶望した芸術家が阿片を吸って、奇怪な幻覚を目にします。オーケストレーションはきわめて色彩的。第3楽章のイングリッシュ・ホルンをはじめ、読響の名手たちによるソロにもご注目を。

そういえば、ラフマニノフの「パガニーニの主題による狂詩曲」とベルリオーズの「幻想交響曲」には、共通項がありました。どちらにも最後の審判を歌う聖歌「怒りの日」のメロディが登場します。華やかだけど不穏、怖いけど美しい。そんな逆説も、このプログラムのおもしろさでしょう。

飯尾洋一 (音楽ライター)



ジュヤ・シン (指揮)
Juya Shin, Conductor

ドイツを拠点として活動する韓国出身の新鋭指揮者。2025年12月にはケルン・ギュルツェニヒ管にてエリム・チャンの代役として同楽団を指揮し手腕を発揮。同楽団の副指揮者としての任期が1シーズン延長された。チューリヒ芸術大学とマンハイム音楽大学で学んだ後、ロンドン・フィルの指揮フェローを経て現職。2026/27年シーズンは、アンドレス・オロスコエストラダと共にツアーなどに参加するほか、ケルン歌劇場やケルン・フィルを指揮予定。これまでにミュンヘン放送管、リンツ・ブルックナー管、ライプツィヒ放送 (MDR) 響、アンサンブル・モデルンなどと共演している。読響初登場。



田所光之マルセル (ピアノ)
Marcel Tadokoro, Piano

フランスと日本にルーツを持つ気鋭のピアニスト。高校卒業後に渡仏。パリ国立音楽院の修士課程を修了後、エコール・ノルマル音楽院にて奨学生として研鑽を積んだ。これまでにヴァン・クライバーン国際コンクール審査員長特別賞を受賞するほか、スペインのサンタンデル国際ピアノ・コンクールで第3位に入賞。ウル・フィル、フォートワース響、ブリュッセル・ワロン王立室内管や、東京響など国内外の楽団と共演。2025年には、ナクソスより《ヘンゼルト：ピアノ練習曲全集》をリリースし、26年国際クラシック音楽賞 (ICMA) にノミネートされた。読響とは、2024年以来、2度目の共演。

読売日本交響楽団 第699回名曲シリーズ

2027年 **1月28日** (木) 19時開演

サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅 (3番出口) より徒歩5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅 (13番出口) より徒歩7分

読売日本交響楽団 第156回横浜マチネーシリーズ

2027年 **1月30日** (土) 14時開演

横浜みなとみらいホール 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000

●東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザを経由でクイーンズスクエア1階奥 徒歩12分

●学生の方は残席がある場合、¥2,000で入場できます (要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。●**読響**と**読響**横浜みなとみらいホールには一時託児サービスがあります。株式会社明日香0120-165-115 (予約受付: 平日10時-17時/公演3営業日前までに予約) ●都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。●ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。●未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390
*10時-18時・年中無休 (年末年始を除く)

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>
*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (1/28公演)

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (1/30公演)